



超私の奉仕

本 庄

ロータリークラブ会報

NO 43-43 第2102回 例会 6月 8日 2006年 6月15日 発行
2005～2006年度国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー 第2570地区ガバナー 野中弘之
会長/野村正行 会長エレクト/渋谷修身 副会長/武井包光 副会長/中村 孝 幹事/温井一英

《本日の例会》

クラブ協議会

進 行 藤井 仁 SAA 委員
点 鐘 午後12時30分 野村正行 会長
ソング 「我等の生業」

〔会長の時間〕 野村正行 会長



2005～06年度例会は今日を入れまして余すところ4回となりました。いよいよ、カウントダウンに入りました。

私事で誠に恐縮であり又、愚痴にもなりますが、会長職は永いものだとつくづく思いました。又、考えてみますとよく体が持ったなあと、我ながら感心しています。これも中村ドクターの管理のもとに再度血液検査を徹底して行い腫瘍マーカー等々を調べた結果、全く問題無いというお墨付きを戴き自信を持って今日までまいりました。それも会長ノミニーが一年、会長エレクトが半年、会長が一年と足掛け三年という長期間にわたります。現実、あまり良いものでないことは確かです。

次に、先般地区の「県立高校における体験活動の徹底した推進」事業への協力説明会が5月18日(火)に東松山市民文化センターで開催されました。その資料の書類が送付されてきました。これは、職業奉仕部門に関係するもので事業内容は9項目に亘り定めています。更にプログラムは、目的と事業実施内容も7項目に亘り記されています。次年度職業奉仕委員会は宜しく協力の程お願いします。

又、先週に引き続いてクラブ協議会を開催しま

す。今日の発表順は職業奉仕委員会、社会奉仕委員会及び国際奉仕委員会の順にお願いします。

今日、午後6時30分より埼玉グランドホテル本庄において、本庄RC新旧理事会が開催されます。次年度に向けての話し合いを行います。

先週の理事会で承認されました、本庄警察署に贈る防犯パトロールに使用するための電動ハイブリット自転車2台の価格が決まりましたので報告致します。1台の値段が金79,800円で、値引き1台につき4,000円として合計金額が税込みで金159,180円です。坂本会員を通じオートショップサカモト店にお願いしました。贈呈の日はおって発表しますので宜しくお願いします。

新入会員推薦者の表彰についてガバナー事務所より書類が届いておりまして、内容は1年間に2名以上の新入会員を入会させたロータリーアンには特別に表彰状が授与されるということで、後日会員増強委員会と相談してうえで発表させていただきます。

〔幹事報告〕

温井一英 幹事



- ・新世代部門委員会より論文集が届いています。
- ・本庄市ボランティアグループ連絡会より、総会資料が届いています。
- ・本庄市ボランティアセンターからボランティア活動案内が届いています。防災ボランティア体験講座の報告が入っています。
- ・朝霞キャロットRCより「次世代を語る」フォーラムの礼状とまとめの小冊子が届いています。
- ・先程、会長からの紹介にありました本庄警察署に贈呈する電動自転車の見積もりとカタログを回覧しますのでご覧ください。

〔委員会報告〕

★プログラム委員会 矢島淳一 委員長



来週、再来週のプログラムは卓話を予定しております。

6 / 15 は岩堀 薫会員（法人税制について）と戸谷清一会員（最近の通信の動きと状況について）にお話して頂きます。

6 / 22 は立石秀寿会員にお願いしました。

6 / 29 はサヨナラパーティーです。親睦活動委員会にご協力ということで皆様多数の出席をお願いします。

今年度の例会は残すところあと3回です。皆様、どうぞ奮ってご出席をお願い申し上げます。

〔ニコニコボックス〕 西村賢次 委員



（順不同・敬省略）

石原 修

さよならパーティーの締め切りが6 / 15 日です。出欠の連絡宜しくをお願いします。

藤井 仁

本球会で武井会長さん大変ご苦労様でした。又、ふじ井でのパーティーを有難う御座いました。

岩本英人

梅雨に入りましたが、体に注意しお酒を減らし乍ら頑張ります。

高柳育行

口腔衛生週間です。ご自分の歯を大切にしてください。

洪澤健司

6月7日結婚記念日のお花を頂きありがとうございました。

飯塚明男

今年度もあと1ヶ月間です。ガンバッていきましょう。

中村 孝

双子の初孫が無事生まれました。

本日のクラブ協議会皆様宜しくお願いします。

（同文にてご投入頂きました）

岩渕富男 竹並栄一郎 橋本恒男 三宅健吉
巴 高志 下山正男 斉藤清一 古瀬末雄
今泉憲治 温井一英 金井直樹 春山茂之
田中 克 矢島淳一 佐藤賀則 小此木利明

石原輝弥 野村正行 野澤章夫 岡芹正美
立石秀寿 福島文江 坂本雄一 西村賢次
浅香 匡 戸谷 丈 中島高夫 江原栄一
金子 弘 渋谷修身 岡崎正六 塚越 茂
笠原 勝

本日投入金額合計 44,000円

〔出席報告〕

金井直樹 委員



会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
79名	8名	71名	46名	67.6%

メーキャップ数2枚

欠席届出者

五十嵐敦子 内野昭八郎 沼田恵義
町田国彦 山田龍男 横尾セツ

【クラブ協議会】

◎職業奉仕委員会

笠原 勝 委員長



当委員会は藤井副委員長、福島正美委員、坂本委員の4人で組まれております。

前期と後期に分けまして事業をおこないました。

前期は、昨年10月20日

に美里町のフクレックス㈱に企業訪問を致しました。非常に機械の整っている会社でして、28名の方が参加されました。フクレックスでは主にスーパー、コンビニ、デパートの「レジ袋」を製造しておりかなりのシェアがあり、国内に13工場、海外に2工場を持ち、福助グループで従業員は2400人いるそうです。石井工場長様にお会いし3班に分かれて工場内を見学させて頂きました。

後期は、2月16日に秩父RC会員の三上一郎様の卓話を行いました。テーマは「企業人のモラルと秩父ゼロエミッションの立ち上げ」で大変ためになったと思います。

どうも有難う御座いました。

◎社会奉仕委員会

三宅健吉 委員長



社会奉仕委員会は所属する3委員会、地域社会奉仕委員会、新世代委員会、アイバンク委員会の各委員長さんと各委員の皆さんが一体となり面白くて楽しいRC活動を実現する為に活動を行ってまいりました。

地域社会奉仕委員会では8月18日特別養護老人ホーム安静園の訪問をかわきりに、後藤委員長を中心にボランティアの素人手品師2人とともに4箇所の施設訪問を実施致しましたが、手品師の手元から出てくる技に入所者の人たちが大変喜んでくれていたのが印象的でありました。素人手品施設訪問が歓迎され成功裏に行えたのも会員の皆様の後押しと多くのご協力頂いた賜物と感謝いたしております。またこの事業が本庄ケーブルテレビの協力で地域社会奉仕活動に取り組む本庄RCの姿が放映されRCの理解につながったと思います。

新世代委員会では3月11日に予定しておりました風揚げ大会、下山委員長が勢力的に準備を進めておりましたが参加予定の子供達の都合で中止となりましたこと誠に残念でした。

アイバンク委員会は献眼と言う崇高な奉仕活動の理解を深めていただく為、岡芹委員長を中心に幅広い活躍をされました。

社会奉仕事業の一環であります諸団体への寄付及び賛助金事業は山中杯中学校野球大会をふくめ794,550円の支出を行いました。以上事業報告と致します。

・新世代委員会

下山正男 委員長



当委員会は金子副委員長、小此木昭二委員、巴委員、飯塚章治委員、洪澤委員で構成されております。今年度は「風揚げ大会」をメイン事業として行う予定でしたが、残念ながら中止という

事でこの席をお借りしましてお詫び申しあげます。それに変わしまして、事業協賛金として本庄市社会福祉協議会に一人暮らし老人への配膳サービスとその安否を確認する見守り活動に30万円、山中杯中学校野球本庄大会に5万円、本庄市青少年育成市民会議の子供育成会に10万円の支出をさせて頂きました。

・地域社会奉仕委員会

後藤芳生 委員長



素人手品師、神川町にお住まいの清水陽子さんとそのお弟子さん2名にお願いしての4つの施設訪問を致しました。常に、会長幹事及び会員30名程の参加を

頂き御礼申し上げます。有難う御座いました。

又、その事が広くロータリー活動を理解して頂けたかなと自負しております。

第一回特別養護老人ホーム安静園、第二回トマト村、第三回シャローム、第四回オルトビオス児玉をまわりまして一年間の事業を終りました。

・アイバンク委員会

岡芹正美 委員長



昨年度の登録実績に比べ今年度は低迷しています。春山先生のご紹介により、献眼を受けた方々のお話があったと思いますが、再び光を得た喜びはいかばかりであったでしょうか。

今年は献眼者が5名出たとのことです。私達のアイバンクの理解が浸透してきたものと感激しております。ご本人はすでに登録されている会員が多いと思いますが、知人、従業員等で尚いっそうのご協力を賜りたくお願い致します。

◎国際奉仕委員会

飯塚明男 委員長



昨年の8/25夜間例会に「青少年派遣学生を囲む会」が埼玉グランドホテル本庄にて開催され、1995～96年オーストラリアの9450地区に派遣の権田治美さん(現在は小学校教員)が参加されました。

10/22、国際部門セミナーがホテルサンルート熊谷にて行われ、ネパールの寺子屋運動の現状からお金の行方を知り大変参考になりました。

日豪青年相互訪問があり、1/15に本庄RC、1/16深谷RCで歓迎会が開催されました。又、高橋福八団長と茂木正副団長がこちら側から行かれました。

2月の世界理解月間に熊谷南RCの吉田博三様に卓話をお願いしました。

第36期派遣学生中村茜さんのカウンセラーを巴会員になって頂き、12月にオリエンテーション、5月に閉講式が行われ参加しました。

全体を通して、ロータリー内の自分の位置を客観的に見る事が出来ました。自分一人では何も出来ず周りの人の手助けがあって初めて行動できる事を、委員長をした事により自分の糧になりました。更に自分に磨きをかけ人を想う気持ちを養いたいと考えています。

・世界社会奉仕委員会

巴高志 委員長



今年の事業を振り返り、継続事業の「書き損じはがきの回収」については、自治会連合会と会員の皆様のご協力で、前に報告の通り2570地区でも一番多い金額を送

ることが出来ました。

また、今年は物資の提供については出来ませんでしたが、地雷撲滅の寄付も会員の皆様のご寄付によりすることが出来ました。

本年度は、青少年交換留学生のスポンサークラブとしても活動してまいりました。留学生の送り出し、受け入れについても今後、会員の皆様のご協力をお願いすることになりますので、宜しくお願い致します。

今年度、一年間大変お世話になり、有難う御座いました。

・ロータリー財団委員会 岩渕富男 委員長



基本方針が「ロータリー財団を良く理解しよう」ということで、昨年(2019)の11月に地区のロータリー財団部門委員長の梅澤将明様をお招きし、卓話を頂きました。その時に、梅澤様よりロータリーカードを宜しく頼むと言われまして、理事会において理事だけはロータリーカードを作るという事を決めさせて頂きましたが、皆様にもお願いしたいと思いますので是非、宜しくお願いします。

・米山奨学会委員会 立石秀寿 委員長



お陰様で本庄RCは地区で累計寄付金総額が3,000万円を越えました。

米山記念奨学会は普通寄付金と特別寄付金がありまして、今年度普通寄付金は年間会員1名あたり6,000円で433,000円、特別寄付金が833,000円を納めましたので普通寄付金の累計が1,023万円、特別寄付金の累計が2,066万円です。累計の合計が3,000万円を越えたという非常に有難い事で、これは先輩会員方のご協力あってのことだと思います。

ちなみに、2570地区で3,000万円を越えたクラブは3クラブありまして、1番が飯能RC、2番が熊谷RC、3番が本庄RCです。

次年度も引き続き宜しくお願いします。

クラブ協議会の総括 戸谷 丈 パスト会長



前回、今日と今年度の会長をはじめ各委員長からのお話を承りまして、私は皆さんと違うかと思いますが昭和34年に入会しましたので43年在籍して、その間40数名の歴代の会長さんと役員さんのお話を承って

きたわけですが、戦争中の言葉に「世の中、釈迦が死んでも困らないよ」がありました。ご承知のように、インドの釈迦が乱り乱れた世の中を、綺麗に秩序を建てて造り直して立派な住みよい社会にしたお釈迦様が亡くなってしまったら、また世の中どうなるのだろうという風に憂いた人達そのお弟子さん達がいろいろと骨を折って現在までこの世の中を守ってきて下さってきた訳でございますが、当時はお釈迦様が死んでしまったら世の中また昔の様にめちゃくちゃになってしまうのかなあと皆が心配しました。

私達も入会当時は、富田さんのパワーと清水さんの英知で本庄RCを進めてきました。このお二人がいなくなったら本庄RCはどうになってしまうのかと思って十年後に私も会長をやらせて頂きましたが、何とはなしに一生懸命やりましたが何とか出来ました。「釈迦が死んでも困らないよ」と。一生懸命やれば何とか出来るものだという事をしみじみと身を持って感じました。皆さんからの報告を聞いておりますと、本当に「釈迦が死んでも困らないよ」、世の中何とか出来るものだという事をつくづく感じました。野村会長さんの健康も大変心配しておりましたが無事に治まった様です。おめでとうございます。

7月から新しい体制に入ります。もうすでに、事業計画の案もお出来になっているでしょうから、心配を一切しないで最近の何年度かの皆さんの通りに本庄RCの会の運営を続けて下さい。

あと数年で45周年、50周年記念になります。このクラブに入っているお陰でこの年まで皆さんとお付き合い出来たと考えております。本当に有難いと思っています。

今年度の方々はもう一息です。次年度の方々、これを参考にしまして一層本庄RC進展の為に力を貸して頂きます事をお願い申し上げます。感想と致します。どうも有難う御座いました。

広聴広報委員会 中島高夫・杉山淑子・岩本英人・笠原 勝・西村賢次

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
■事務所 埼玉グランドホテル本庄 700 号
〒367-0041 本庄市駅南 2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>